

①指定管理者としての取組み

指定管理者による地域観光施設の運営

大豊町が拠点観光施設である『ゆとりすとパークおおとよ』と『道の駅大杉』の運営に関して指定管理者制度を利用して公募



※地域課題の解決

新たな事業への参画



指定管理者制度とは...

公の施設の管理・運営を民間の団体に包括的に代行させることで、運営面でのサービス向上や管理運営経費の削減を目指す制度

NEXCO西日本グループ会社のエンジニアリング四国が応募

⇒ 平成22年12月15日 : 指定通知



(目的) 高速道路の運営・管理実績を活かした地域活性化への貢献

- ◆ NEXCO西日本グループの資産・人材・グループネットワーク等を活用した地域活性化への貢献と高速道路価値の向上
- ◆ グループネットワークを生かした自家産品等の販売
- ◆ 運営管理に際する専門的(高速道路雇用)人材の活用

NEXCO西日本グループは、地域と一体となって発展するとともに高速道路の価値向上を目指しています

②総合支援促進事業への取組み

大豊町総合支援窓口スキームによるアグリ事業の参画

大豊町が総合支援窓口スキームを活用し『土地所有者』と『支援希望者』の繋ぎ役となり、農場運営に関する支援事業を推進 ※地域課題の解決



安心できる土地活用

大豊町

三者協定締結

総合支援促進事業

土地所有者

・土地の有効活用

休耕地の賃借契約等

エンジニアリング四国

農業事業参入への仲介
新たな雇用機会の創出

・地域活性化への貢献
・高速道路雇用の活用



ブルーベリー栽培

⇒ 平成22年10月25日 : 三者協定締結

(目的) 地域と一体となったアグリ事業の推進 (新たなビジネスモデルによる地域活性化)

- ◆ 地域の新たな雇用機会の創出と高速道路雇用の活用による活性化への貢献
- ◆ 農業技術の蓄積やグループネットワークを活用した自家産品販売による事業経験値の向上
- ◆ 新たな事業への諸課題を最小限化し、発展的な関係を構築

NEXCO西日本グループは、地域と一体となって発展するとともに高速道路の価値向上を目指しています